

2017

JAしまねびより

9

September Vol.18

特集

島根のいいもの再発見!! 「雲南市プレミアムつや姫 たたら焰米」 雲南地区本部



島根には誇れる農産品がたーつくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー！



東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

【雲南市プレミアムつや姫 たたら焰米】

9月は、雲南地区本部。雲南市でブランド米「プレミアムつや姫 たたら焰（ほむら）米」の生産に携わる、つや姫マイスター 渡部彰夫さんにお話しをお伺いしてきました。



たたら焰米とは、どのようなお米ですか？

農薬や化学肥料を減らした特別栽培米のつや姫をさらに厳選、こだわり抜いたブランド米です。鉄分を多く含んだ専用肥料による土作り、米粒選別を1.9ミリ以上と大粒に均一、一等米かつタンパク値が一定の基準を満たす。以上の3つの要件を満たした最高級のお米を「プレミアムつや姫 たたら焰米」として出荷しています。雲南市管内では、昨年度からプレミアムつや姫としての生産を始め、35人で約39ヘクタール作付けしました。今年度はさらに増え、現在54人で約76ヘクタールでブランド米「たたら焰米」としての出荷を前提とした作付けを行なっています。



ブランド米を作るきっかけは何だったのですか？

隣の奥出雲町には全国的にも知られる仁多米があります。平成30年には国策としての生産調整廃止など、めまぐるしい変化が予想される中、今までと同じ米作りでは地域の農地が維持できないと危機感を抱いてきました。ここ雲南市独自のブランド米を作り、競争の激しい時代でも一定の価格を維持できるお米作りをしようと決意したのがきっかけでした。県や市、JAの方に全面的に協力してもらい、仁多米に匹敵する美味しいお米を作ろう、と取り組みを始めたところです。



栽培をしてみた感想はいかがですか？

つや姫自体が、コシヒカリに比べ稲が硬くしつかりしているのが、倒伏する心配が減ったのが一番の魅力です。ブランド米として出荷するために栽培計画書を春に作成し、肥料や農薬の散布量など細かく定め栽培します。その後の労力は普通のお米作りと大差はないように思えますが、ブランド米は一等米のなかでも最高級の出来のものなので、肥培管理や水管理など細心の注意を払っています。昨年は39ヘクタールで約5,600袋(1袋30キロ)収穫、そのうちの約4,000袋が



1等米、さらにその中から、たたら焰米の条件を満たしたものが約1,300袋でした。作付けしたうち2〜3割が最高級ブランド米として基準を満たしました。試行錯誤しながら品質の向上をさらに図っている最中で今年はさらに増えると見込んでいます。



たたら焰米の評判はどうですか？

たたら焰米の認知度向上のため、積極的にPR活動を行っています。地域の祭りなどに出席し、米の試食販売をしています。「食感が良く甘みもあって美味しい！」など食べ



た方の感想が高評価で喜んでいます。たたら焰米は、つや姫の1等米の中でも最高級のお米です。粒張りが良く、冷めてからも非常に美味しいお米。粘っこくて、噛めば噛むほど味が出るという言葉が似合う、自信を持ってオススメできるお米です。

今後の展望や抱負を聞かせてください。

競争の時代を生き抜いていくには、特色のあるブランド米やエコ米は一定の価格を維持してお米を出荷できる有効な手段だと考えます。つや姫は特別栽培米なので栽培が大変だと思われる方もいるかもしれませんが、仲間からは「申請書類の準備に時間は掛かるが、計画さえできれば後はその基準に従って栽培することで、付加



価値の付いたお米になる」と前向きな意見を聞きます。栽培規模はまだ少ないですが、本格的に取り組んで2年目なので経験をさらに積んで、なるべく早く雲南市のブランド米として定着させ、たくさんの方の農家の皆さんに栽培してもらいたいのです。



たたら焰米 一口メモ

島根県では、平野部を中心に品質が低下しているコシヒカリに替わる県奨励品種として、山形県で育種された新しい良食味品種「つや姫」の本格栽培を平成24年から開始している。なかでも、渡部さんは県が認定する、美味しく・高品質な「つや姫」づくりのモデルとなる生産者「つや姫マイスター」として認定され、栽培技術の研さんを図りながら、地域全体の品質向上に積極的に取り組んでいる。昨年度に引き続き一定区画で元肥の量を変え、タンパク値の変化を探る試験栽培など、つや姫の品質向上への取り組みを先導的に行なっている。



雲南

男性対象の料理教室 夏バテ予防の料理学ぶ

雲南地区本部は8月4日、奥出雲町の八川コミュニティセンターで、男性を対象にした料理教室「押忍（おっす）！男気料理塾」を開催。地元の20代から70代の男性12人が、地元産の旬の夏野菜などを使った料理に挑戦しました。

講師には、料理研究家、食結（しょくむすび）企画の土井小百合代表を招き、包丁の扱い方や調理方法のポイントなどを学びながら慎重に調理しました。土井さんは「夏はそうめんのみなどあっさりした食事になりがち。肉やトマトを入れて栄養のバランスを取りましょう」と話しました。

料理は、塩トマトそうめん、トマトと豆腐の酸辣湯、フルーツポンチ、しっとり鶏のシノみそ添えなど計6品を完成させ、参加者は「新しい出会いがあり、仲間が出来ました」「認知症を予防する面からも、積極的に参加したいです」と話しました。



土井さんに教わりながら調理する参加者

くにびき

地域の安全意識の向上へ 高齢者安全安心サポート隊を委嘱

くにびき地区本部は8月4日、犯罪や事故から高齢者を守る「高齢者安全安心サポート隊」の委嘱状を松江警察署から交付されました。JALまね管内での委嘱は初で、訪問日での注意喚起や店頭でのポスターを通じて、高齢者の犯罪被害防止につなげます。

安心安全サポート隊は、高齢者自身の安全意識の向上を目的に、松江警察署が、高齢者と接する機会の多い事業所に委嘱しています。

交付式では、松江警察署の榊原優二署長が、県内の事件・事故件数は減少傾向だが、高齢者が被害に遭う割合が高い点を指摘。「地域に密着されている皆様には、日々の業務の中で、地域の安全意識の向上に努めてもらいたい」と話し、役職員17名に委嘱状を手渡しました。

委嘱状を受け取った栗原令本部長は「重大な課題と認識している。窓口業務での助言、ポスター等の掲示を通じて、高齢者の犯罪被害の防止をサポートしていく」と決意を述べました。



委嘱状を受け取る栗原令本部長（左）

隠岐

夏の夕市で賑わい

隠岐郡隠岐の島町の隠岐島文化会館で8月9日、同会館の駐車場の特設会場で夏の夕市が開催されました。夕市には、隠岐地区本部管内の農産物生産者や関係者によりお盆の準備等で使われるホオズキや榊をはじめ、ぶどう、西瓜、メロン、茄子、海産物では岩モズク、冷凍の魚など色とりどりの品物が並べられました。

夕方5時30分からの販売となっていましたが、商品の数に限りがあることもあって、商品を買って求めて集まった来場者は待ちきれない様子で販売時間が来るのを待っていました。販売開始とともに約100人の来場者が目当ての商品をさがして一斉に買い求め、販売開始後30分で夕市が終了となりました。夕暮れ時の短い時間ではありましたが、夏の賑わいを感じることができました。



やすぎ

基礎から実践まで 農産加工講座が好評

農産加工品の競争力を高め、生産者の技術力を上げようと、安来農林振興協議会が主催する農産加工講座が今年も好評です。2014年度からやすぎ地区本部の直売部会員を対象に実施。基礎から実践までを学べるとあって、今年は約20人の部会員が参加しています。

7月に2回開催し、松江保健所から講師を招いて、農産加工に必要な衛生管理と食品表示について学び、グラフィックデザイナーの野々内政美（有）ノード社長からは、売れるために必要なパッケージデザインについて学びました。

今後は漬け物コンクールや実践研修としてジャム作りも行う予定で、生産者の更なるスキルアップを目指します。



パッケージデザインを学ぶ生産者

斐川

ひかわ女の夏まつり開催

出雲市斐川町の斐川文化会館で8月8日、斐川地域の女性農業者などで組織されている「アグリレディースネットワーク・ヒロイン」が主催する「第23回ひかわ女の夏まつり」が開催されました。「女性が主役」をキャッチフレーズに、企画から当日の運営まで全て会員が行っています。

この日は、会員が作った「焼きそば」「ヒロイン寿司」「炊き込みご飯」「トマトケチャップ」なども販売され、舞台ではフラダンスやカラオケ、日舞、よさこいなど日頃の活動の成果が各団体により披露されました。また、JAしまね斐川女性部とJA職員のコラボレーションで「人間っていいな」の曲に合わせ「スコップ三味線」を披露しました。

後半では、今年入組した新入職員2人がJAバンクのマスコットキャラクター「ちょリス」と激しく演奏する場面もあり、会場は大いに賑わいました。フィナーレでは来賓として出席した山根本部長、飯塚女性部長も参加し、斐川地区本部から提供した「飴」で「飴まき」が行われました。



会場を盛り上げる新入職員

隠岐 どうぜん

シャラ船流し

隠岐どうぜん地区本部管内の隠岐郡西ノ島町で8月16日、お盆を迎えた先祖の霊を地域毎に造った精霊船（3～8m）の帆に盆旗を結び、供物を載せて送る「シャラ船流し」が盛大に行われました。

この伝統的なシャラ船は、以前は中学生が中心となって竹、麦わら、稲わら等を集め、大人の指導を受けながら造ってきましたが、近年は材料の入手が難しく、子供の数が少なくなったことで、取り組みの様子も大分変わってきました。



それでも、先祖を偲ぶ心と隠岐の夏を代表する風物詩として、大事に受け継がれています。



石見銀山

天領さん正調踊り ～おおだ食フェス

JAしまね石見銀山女性部とJA石見銀山地区本部職員26人が8月6日に、大田市で開かれた祭「第37回天領さん」の正調踊り部門に出場しました。揃いの浴衣、JAロゴ入り法被を身に付け、一糸乱れぬ踊りを披露しました。

また、JAしまね石見銀山青年連盟が、当日開かれた「おおだ食フェス」に参加。8人の盟友が集まり、親鳥の炭火焼き、トマトとブドウのスムージーを出店し「食」を通じて祭りを盛り上げました。

JAでは、女性部と職員が合同で毎年地域の祭りに参加し、地域振興に取り組んでいます。



楽しく踊る女性部と職員

出雲

「第12回出雲神話まつり」 出雲盆踊りにJA職員も参加

出雲神話まつり振興会と同実行委員会主催の「第12回出雲神話まつり」が8月11、12日の両日開かれ、11日の「出雲盆踊り」に出雲地区本部の若手職員が参加しました。入組1・2年目の19人の職員は色鮮やかなそろいの浴衣を着て、踊りながら今市町のくにびき中央通りを練り歩きました。

「出雲盆踊り」には、同JA女性部の今市・四絡・荒茅支部の部員も参加するなど33団体、約1,000人が参加しました。団体ごとに衣装を揃え、市内各地区の特色を盛り込んだ唄に合わせて踊り歩き観客を楽しませました。

12日には大津神立河川敷公園で花火大会も行われ、約8,000発の花火が出雲の夜空を彩りました。



出雲盆踊りを踊る職員

西いわみ

地元高校生が特裁米のネーミングと ロゴマークのプレゼンに挑戦

吉賀米推進協議会（会長吉村諭）は7月26日、鹿足郡吉賀町有飯の六日市温泉ゆららで、同協議会が生産する「吉賀米（よしかまい）」の「ネーミング・ロゴマークプレゼン大会」を開催し、地元高校生がプレゼンに挑戦しました。

同協議会は、農薬や化学肥料を県の基準の半以下に抑えながら、清流高津川の源流地で、安全で安心な米作りに取り組んでいます。生産された米は大阪市内の米穀店などで販売されていますが、産地間競争が激化し他産地との差別化が必要となったため、新たな名称とロゴマークを作成しブランド化を図ることとしました。生産者だけでなく地元が一丸となった取り組みとするため、町の未来を担う地元高校生にアイデアを募集したところ、ネーミング54点、ロゴマーク30点の応募がありました。協議会役員やJAなどの関係機関で一次審査を行い、それぞれ3点ずつを選出し、同大会でプレゼンを行いました。

プレゼンを見た吉村会長は「私達生産に関わる者の固定観念を覆し、第三者から見た新鮮な考え方や感性が作品に込められていてとてもよかった」と話しました。



島根おおち

役職員大会・職員研修を開催

島根おおち地区本部は8月5日、29年度役職員大会を開催し、コンプライアンス・人権研修を行いました。

同地区本部では、毎年2回役職員大会を開き、全職員を対象にした職員研修を行っています。今回は、本店リスク管理部職員による組合活動に関する独占禁止法の取扱いについてのコンプライアンス研修と、DVDによる人権研修を行いました。

また今回の役職員大会では、教育評論家の野々村直通氏を招き「企業の強育論」と題した講演を行いました。野々村氏は、企業を学校と置き換えて、自身の学校現場での教育方針や指導の仕方など長年の教育現場での経験談などを話されました。講演のなかで、簡単に犯罪を行ってしまう近年の青少年について、小さい頃からの教育が大切であり、叱らず褒めるばかりの現在の教育方針は見直す必要があるのではないかと指摘されていました。

講演を聞いた職員は「野々村先生のこれまでの経験談が聞いて大変勉強になった。今後組織としての指導法等について自身に振り返って考えていきたい」と話しました。



講演を行う野々村氏

本店

コメ政策の大転換と水田農業の あり方を考える学習会を開催

県や農林漁業団体などで構成する「食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラム」（鎌田憲男代表）は8月22日、出雲市のラピタ本店で第12回学習会を開きました。約170人が参加し、30年産からのコメ政策見直しに伴う今後の水田農業のあり方等について考えました。

基調報告で県農林水産部・長野正己農産園芸課長は、全国や県内の米の需要動向等につれた後、売れる米づくりに向けた「島根米レベルアップ推進プロジェクト」の取り組みや飼料用米、水田放牧などに関する県の取組方針を説明しました。

パネルディスカッションでは、岡田浄・浜田市弥栄支所産業建設課係長、小村正・農事組合法人まめなかファーム新田後代表理事長、金山功・農事組合法人須摩谷農場事務局長、坂本忍・JAしまね常務理事をパネリスト、基調報告を行った長野課長を助言者、平塚貴彦・島根大学名誉教授をコーディネーターとして、取組報告などを通じて、今後の水田農業のあり方と課題・対策について考えました。会場からは、具体的な方法や将来展望などの質問もあり、水田農業に対する関心の高さがうかがわれました。



意見を交わすディスカッション参加者ら

いわみ中央

JAふれあいの集い2017 ～地域とともに～

いわみ中央地区本部は8月19日、浜田市の石央文化ホールで「JAふれあいの集い2017」を開催しました。来賓に浜田市長をはじめ県議会議員らを招いて、総勢650人の参加で盛大に開催しました。

今年度は「地域とともに」をテーマにかかげ、午前の部では「家の光から生まれる協同の心を伝える」として、家の光記事朗読やJA女性部による家の光記事活用体験発表等を行いました。また、安来のおじコンサートも行い、独特な出雲弁で、参加者は終始和やかな雰囲気の中でコンサートを楽しんでいました。

午後の部は、ダンスチーム「メイヒップホップスペシャルダンスユニット」のヒップホップダンスで幕開け。舞台は、大会のメインであるJA女性部と職員のふれあいのステージで盛り上がりました。最後にはお楽しみ抽選会も行いました。

この大会を契機に、更に強いつながりと絆が生まれ、10年後もJAしまねが、そしていわみ中央地区本部が元気ですと言えるよう願って、参加者全員で農業協同組合歌「明日の大地に」を合唱しました。お帰りの際には、「ケイトウの花を植え花貯金をしよう!」を活動テーマにして女性部が栽培したケイトウの花を一人一人に手渡ししました。



基本方針

現在、JAしまね管内は人口減少や超高齢社会の到来、農業者の高齢化等による農業生産基盤の急速な脆弱化などの厳しい環境の下にあります。

このようななかで、平成27年3月1日に自己改革を先取り、実践する形でJAしまねがスタートし、2年が経過しました。

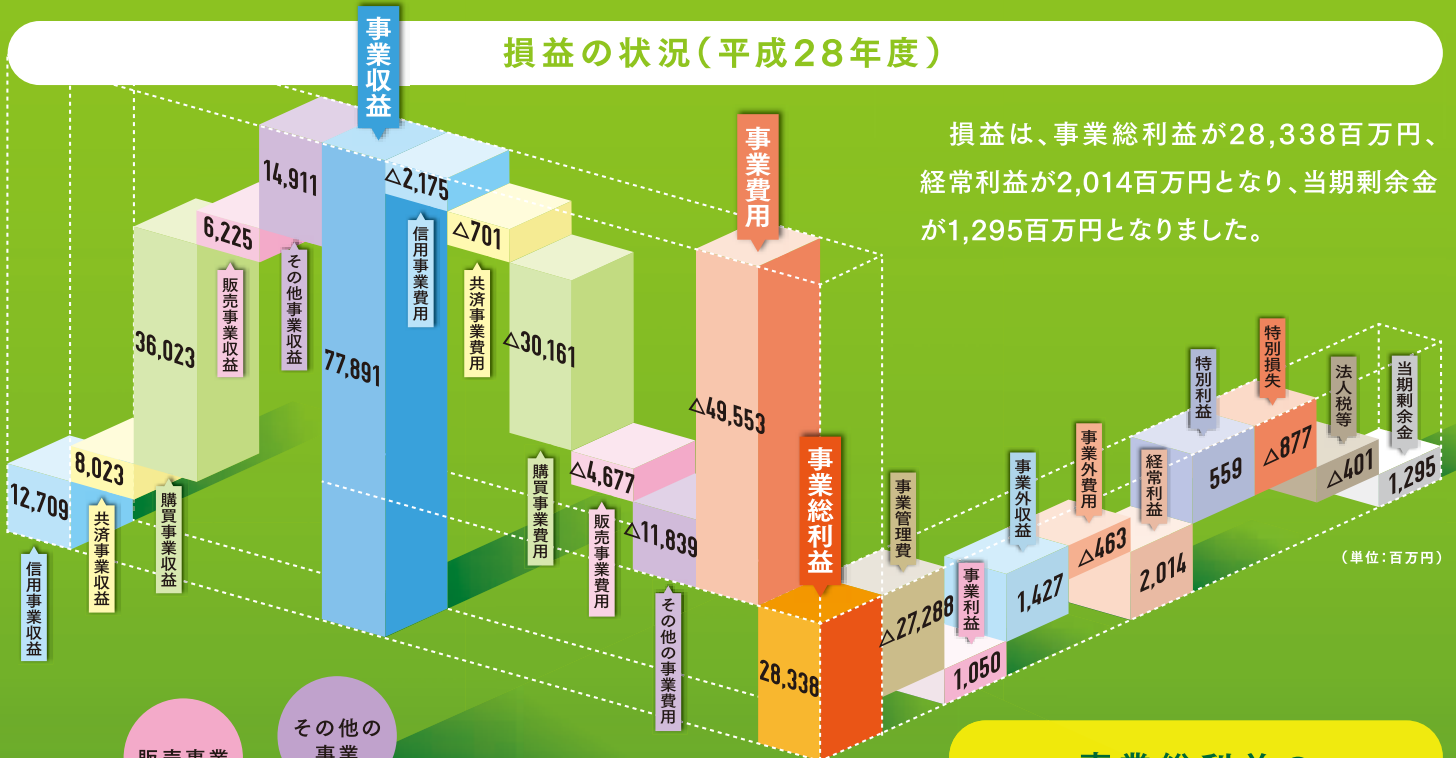
今後も、JAしまねとして農業振興、地域振興、農業・農村の多面的機能発揮において、一層重要な役割を發揮し続けるためには、総合農協として各事業を持続的に展開させるとともに、農業者・地域住民と一体となった協同活動に取り組まなければなりません。

こうした取り組みを通じて、「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域社会の実現」「協同組合としての役割發揮」をめざします。

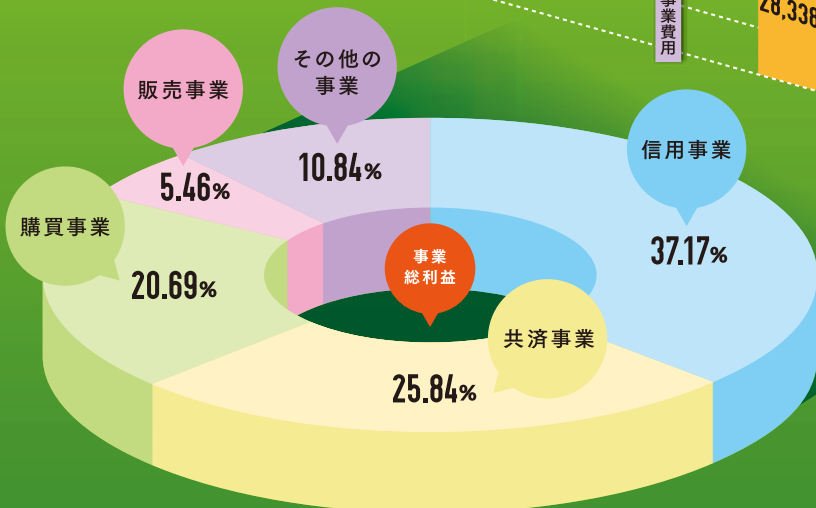
また、本店と地区本部との連携や重複する機能・機構の整備・効率化など今後も自己改革を実践しつつ、引き続き農業者・地域住民のニーズに応えるため、JAしまね各事業の総力を結集し、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組み、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」の確立をめざします。



損益の状況(平成28年度)



損益は、事業総利益が28,338百万円、経常利益が2,014百万円となり、当期剰余金が1,295百万円となりました。



事業総利益の増減要因

事業総利益に占める各事業の割合

2 事業別業況(平成28年度)

農業関連事業

購買事業(生産資材)

肥料・農薬・飼料について水稻肥料・農薬の銘柄統一や値下げ等を通じ、低価格による供給を進めた結果、生産購買品供給高は13,007百万円となりました。



販売事業

平成28年産米から島根米の買取制度の導入、また畜産等の品質向上対策や購買者誘致に継続的に取り組んだ結果、販売品販売・取扱高は38,259百万円となりました。



生活関連事業

購買事業 (生活物資)

地産地消を基本に「安全・安心・新鮮」にこだわったJAらしい店舗運営、また県下統一企画で自動車等の「合併1周年記念セール」を展開した結果、生活購買品供給高は21,084百万円となりました。

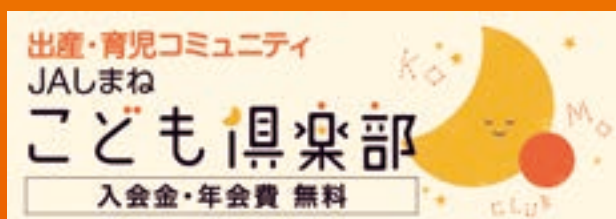


共済事業

共済渉外担当者(LA)を中心とした3Q訪問活動による保障ニーズに即した提案活動、支店共済担当者(スマイルサポーター)による迅速・丁寧な窓口対応、次世代層への出産育児を応援する「JAしまね こども倶楽部」の普及に努めた結果、長期共済保有高が3,659,406百万円、年金共済保有高が20,570百万円となりました。

信用事業

組合員・利用者のニーズを踏まえた各種キャンペーンや新商品の投入など、農業と地域利用者をつなぐ金融サービスの提供に取り組んだ結果、貯金が期末残高994,007百万円、貸出金が期末残高308,072百万円となりました。



3 農業振興活動



農業振興支援事業での持続的営農への支援

平成28年度は、5.5億円の予算化を行い担い手の規模拡大や複合型営農の促進、新規就農者の初期投資の軽減対策を実施しました。

特に、島根県農業の基幹である和牛子牛の増頭対策では当初の増頭計画を超える繁殖母牛の導入、デラウェアでは優良系統への改植による永続的産地への支援、担い手の複合型営農形態の促進に向けた園芸品目の普及対策を実施しました。

また、JAしまねによるリースハウス・リース園地のリース料負担軽減対策を実施し、規模拡大や新規参入の促進を支援しました。

4 地域密着型金融への取り組み

子育て応援宣言

平成28年10月より「子育て応援宣言」として、「地域の活性化」「子育てしやすい環境」を目指し、住宅ローン・マイカーローン・教育ローンで子育てを頑張る皆様に全力サポートしています。

住宅ローンでは、「子育て応援サービス」としてお子様の人数に応じた金利引下げを実施し、多くの方にご利用いただいています。そして、マイカーローン・教育ローンでも、金利および引き下げ内容の見直しを行いました。

また、貯金商品では18歳以下のお子様がいらっしゃる方を対象とした金利上乗せ定期積金をご用意しています。



2017 DISCLOSURE

ディスクロージャー誌の本冊ではJAの経営内容や事業所の配置図など、JAの詳しい情報をご紹介します。ご要望の方には、信用店舗にて無料配布しております。また、JAしまねウェブサイトでも閲覧いただけます。

ウェブサイト <http://ja-shimane.jp/disclosure/>



JALしまね

PROFILE

設立	平成27年3月1日
本店所在地	島根県松江市殿町19-1
出資金	227億円
総資産	1兆1,044億円
単体自己資本比率	15.21%
組合員数	232,661人
役員数	74人
職員数	3,644人
事務所数	202

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます

- 国民年金第1号被保険者
- 年間60日以上農業に従事
- 60歳未満

●あなたの老後生活への備えは十分ですか？
●年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
●老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

途中脱退、再加入も可能です

農業者年金

で安心して豊かな老後を！

2 若年層には手厚い政策支援 (保険料補助)

加入後
後継者を早く独立させたいなあ

加入後
早い時期から加入させて良かった!

加入後
今年も収入が良かったけど税ってこんなにかかるの？

加入後
保険料を控除できて助かるなあ

農業者年金 6つのポイント

- 積立て方式で安心
- 加入・脱退も自由
- 保険料は全額社会保険料控除
- 保険料はいつでも変更できる
- 農業の担い手には保険料補助
- 終身年金 80歳までの死亡一時金あり

1 女性に優しい！
奥様も単独で入れます。

加入後
夫のみ加入の場合

加入後
夫婦で加入の場合

●女性農業者の長い老後をしっかりとサポートします！
●自分の方で老後に安心を！

家計計算機で保険料補助も

3 税制面で大きな優遇
(ライフプランへの投資環境)

●支払った保険料の金額が社会保険料控除の対象となります

詳しくは…

農業者年金基金



<http://www.nounen.go.jp>

独立行政法人 農業者年金基金 TEL: 03-3502-3199 (相談員) TEL: 03-3502-3942 (企画調整室)

※農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会やJAしまね各地区本部または農業者年金基金にお問い合わせください。

—JA共済からのお知らせ—

住宅等の建物修理に関するトラブルにご注意ください

見慣れない修理業者からの
こんな言葉・・・



(共済 (保険) をつかって)
“自己負担ゼロ” で
リフォームができます!

このような勧誘にはご用心ください!
最近、このような業者からの被害が全国的に増加しています!

こんな言葉にご用心!

「お宅の屋根瓦、ゆがんでいますよ。このあいだの台風被害による損傷ですから、共済金 (保険金) の支払対象になります。後で共済金 (保険金) が支払われるので、お客様の自己負担はかかりません!! このマニュアルどおりに、JAに請求すると共済金が支払われます。もし請求の手続きが面倒であれば、手続きも代行いたしますよ。」

もし、このような業者が来たら、まずお近くの支店までご相談ください。

JAの建物更生共済では、自然災害による被害についてはお支払の対象となる場合があります。支払該当の可否や損害査定についてはJA共済の担当者が調査・査定を実施し、迅速に対応いたします。





取れ立ての 新鮮な味が格別な サヤエンドウ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

栽培管理が楽で、失敗も少ないサヤエンドウ。店頭売りでは得られない新鮮さが魅力で、家庭菜園にはぜひ取り入れたい野菜です。

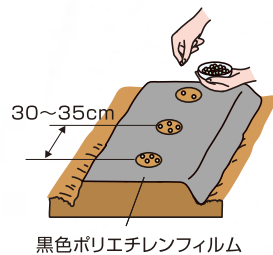
カロテン含有量が多く、分類は緑黄色野菜。ビタミンC、食物繊維も豊富。使い道はサラダや汁の実、煮物にと広く、飽きずに重宝します。育て方のポイントを列挙します。

- (1) 連作畑を避ける。
- (2) まきどきを誤らない。
- (3) 冬に株が風で振り回されないよう仮支柱、風よけを設ける。
- (4) 伸びだしたつるがよく絡むよう、しっかりした支柱を立てることなどです。

サヤエンドウは野菜の中でも特に連作を嫌う性質があります。4～5年はサヤエンドウを作ったことのない畑を選びましょう。

種まきの適期は関東南部以西の平たん地では10月20日前後ですが、これより寒い地域では少し遅く月末ぐらい、暖かい地域では少し早くまくぐらいに差をつけましょう。寒い地域で早まきすると、大きく育ててから厳しい寒さに遭うため寒害を受けやすくなります。地域の慣行をよく調べてください。

サヤエンドウは茎葉が柔らかく、越冬中に株が風に振り回され、茎が折れたり枯死したりしやすいので、草丈が15～20cmに伸びたら短い支柱を交差させて立て、株を固定したり、畝に沿って稲わらを半折れに

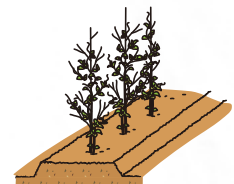


発芽し伸び始めたら
2本を残して他は間引く

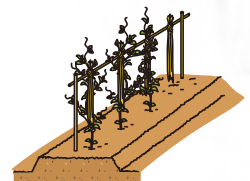
し、下方を土に埋め、簡単な風よけを作ったり、べた掛け資材で覆ったりして寒風から守ってやります。

越冬後草丈が20～25cmぐらいになる頃には巻きひげも出るので、早めに支柱を立て、これに絡ませるようつるを誘引してやりましょう。支柱材としては、細枝のたくさん付いたサヤや、子枝の付いた木の枝などが最良ですが、入手できない場合は、木杭に横竹を渡し、所々に稲わらを小束にしてつるす方法、それらがなければ果菜用の支柱材を立て、横に3段ほどプラスチックひもを渡したり、キュウリの誘引ネット（網目15cm）を取り付けるなど、いろいろ工夫してみましょう。

肥料分は多くは必要ないので、前作に野菜を育てた畑なら、越冬前に畝に沿って軽く溝を作り、1株当たり化成肥料大さじ2杯ぐらい、本支柱を立てた後に、畝の反対側に同量を施し、土を盛り上げて畝を形作るぐらいで足りるでしょう。



竹サヤや木の枝のつるを絡ませる



支柱を立て、稲わらをつるし、つるを絡ませる



ハモグリバエの幼虫の加害

薬剤散布

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



JAカップ 益田・鹿足地区予選大会開催

JAカップ第34回島根県学童軟式野球選手権大会（県軟式野球連盟、山陰中央新報主催、JAしまね、JA共済連島根特別協賛）の益田・鹿足地区予選が7月29日、30日の両日、益田市乙吉町の益田市民球場であり、出場8チームが熱戦を繰り広げました。

JAしまね西いわみ地区本部田村清己部長のあいさつ、ウエスト益田ベースボールクラブ主将石橋直明さんの選手宣誓で大会の幕が開きました。

決勝戦は高津野球スポーツ少年団と豊川スポーツ少年団が戦い、高津野球スポーツ少年団が昨年に引き続き6回目の優勝を飾りました。優勝チームは8月19日、20日の両日松江市宮野球場で行われる県大会に出場しました。



優勝 高津野球スポーツ少年団



JAより参加賞のゆずっこを贈りました



準優勝 豊川スポーツ少年団



「匹見「ちゃぐりんフェスタ」を開催

JAしまね西いわみ女性部匹見ブロック（福岡長粉田幸枝）は8月4日、益田市匹見町の匹見上地区振興センターで「ちゃぐりんフェスタ」を開催しました。

このフェスタはJAのこども向け情報誌「ちゃぐりん」を活用し、工作や料理などを通じて食や農、JAへの理解を深めてもらおうと小学生向けに行うイベントで、今年で19回目。一昨年から匹見上地区振興センターと共同でイベントを行っており、今回初めて同女性部フレッシュジュニア部会員にも参加を呼びかけ、部会員2名とその子供2名も参加しました。

当日は、町内外の児童15人が参加し、女性部員らと一緒に料理と工作を楽しみました。

午前中に調理を行い、ちゃぐりん7月号などに掲載されたコロッコッコおにぎり、カリカリ野菜ギョーザ、ミニトマトのはちみつ漬け、キュウリのシソ漬け、牛乳もちの5品を、女性部員に教わりながら調理しました。また高学年の児童が低学年の児童に調理のアドバイスをしたりして交流を深めていました。

午後からは、ちゃぐりんに掲載されていた「ペットボトルメガホン」、牛乳パックで作る「ポンポンボール」、「きらきら万華鏡」を作りました。

参加した児童は「苦手なシイタケが入ったギョーザがおいしかった」「万華鏡を家でもう一度作って今度は上手に作りたい」と感想を話しました。





J A女子大学 ブルーベリー摘み取りを体験



J A女子大学西いわみ校は8月1日、益田市匹見町の萩原ブルーベリー園で第11回講義として「ブルーベリー摘み取り体験」を行いました。

講師に(株)萩の会の佐伯聖史さんと高木良一さんを招き、摘み取りのコツやおい

しくて甘いブルーベリーの見分け方を教わりました。

参加者は「この園には何種類のブルーベリーの樹があるのか」など講師の佐伯さんや高木さんに質問していました。

今回は夏休み期間ということもあり女子大生のお子さんも摘み取り体験に参加し、おいしそうにブルーベリーを頬張っていました。

参加者は「こどもと一緒に参加できてとてもよかったです。帰ったら早速ジャムにして楽しみたい」と感想を話しました。

次回は10月に握りずし講座と卒業式を行う予定です。



ケイトウ初出荷



J Aしまね西いわみ女性部(部長和田悦子)は、8月1日、益田市中吉田町のJ Aしまね西いわみ地区本部営農センターで、同部が昨年度より取り組んだケイトウの初出荷を行いました。

当日は4人の部員と3つのグループが40ケース(総本数1,910本)を出荷しました。

同部は一昨年7月、J Aの西部3地区本部(島根おおち、いわみ中央、西いわみ)の女性部研修で、島根おおち女性部が7年前から取り組んでいるケイトウの圃場を視察し、自分たちでも取り組めないかと考え、栽培に挑戦しました。

5月下旬に定植。害虫被害や生育不順が一部でたものの、天候に恵まれ生育は上々。鮮やかな赤色のみごとなケイトウができました。同部では、5回にわた

て広島の花市場へ出荷し、合計で233ケース(出荷総本数11,130本)出荷しました。

同部では、このケイトウ栽培の取り組みでやりがいや仲間作りの一環となればと活動を続ける予定です。

吉田地区健康の里づくり協議会 「健康づくり大会」を開催



吉田地区健康の里づくり協議会(会長村上佳久)は8月29日、会員40人とJA役員らが参加して27回目の健康づくり大会を行いました。

この取り組みは、日

頃、農作業に追われてゆっくり話す機会が少ない会員同士が、年に1回農休日を設けて、健康増進と親睦を深めることを目的に毎年行われています。

当日は、益田市美都町の「さくらドーム」で8チームに分かれてランドゴルフを楽しみました。また、午後は会場を吉田精米所に移して親睦会を開き、会員同士の親睦を深めました。

村上会長は「今日は楽しい一日となった。今後とも会員全員で健康管理活動に取り組み、協議会の合言葉である「健康で働いて安全な農産物を供給します」を定着させるよう益々頑張っていきたい」と話しました。



秋本番稲刈りが始まる

益田市横田町の農事組合法人「豊郷（とよさと）」（代表理事組合長北條義洋）は8月8日、管内の生産者団体のトップを切っけて稲の刈り取りを行いました。

稲は島根県奨励品種の「ハナエチゼン」で4月24日、25日に植えたものです。

当日は、同法人が管理するハナエチゼンの圃場3・06ヘクタールを刈取りました。

西いわみ地区本部管農経済部米穀課によると、雨も少なく気温も高く推移したため収穫時期が例年より早くなったとのこと。

同法人北條義洋組合長は「今年は猛暑の影響で高温障害が心配だが、無事に収穫の日を迎えることができうれしい」と話しました。



大型コンバインで稲刈りをする法人関係者

西いわみ集落営農組織連絡協議会および西いわみ特定農業法人いきいきネットワーク総会開催



計画案・収支予算案が協議、承認されました。

県・市町・全国組織主催の事業・研修会やTPPに関する研修・活動への積極な参加、また、本年度島根県で開催予定の4県サミットへの参加を申し合わせました。

また、JAしまね 営農対策部 石川弘二部長を講師に招き「農政情勢について」と題した講演がありました。

石橋会長は開会にあたり「取り巻く環境を踏まえ、組織間連携を模索するための情報共有を図っていききたい」と話しました。

西いわみ集落営農組織連絡協議会（会長石橋剛）および西いわみ特定農業法人いきいきネットワーク（会長糸賀盛人）は西いわみ地区本部で8月3日、平成28年度の通常総会を合同で開催、44組織のうち35組織が出席しました。

両組織とも、平成28年度活動報告・収支決算および平成29年度活動

平成29年度JAしまね西いわみ青年大会開催

JAしまね西いわみ青年連盟（委員長石橋康邦）は8月8日、西いわみ地区本部で平成29年度JAしまね西いわみ青年大会を開き、津和野町の石橋委員長が組織活動実績発表をされました。

「引き継いだタスキを次世代へ」と題した発表では、もっと地域と密着し、農業活動を活性化していきたい、新たな世代へ農業に携わる喜びを感じてもらいたいという思いから「わんぱくらんど」での体験活動などを話しました。

青年大会終了後は、青年連盟とJA役員との交流会が開かれました。



また、8月24日には平成29年度島根県JA青年大会が大田市で行われ、組織活動実績発表の部で、みごと最優秀賞を受賞されました。

11月に愛媛県で開催されるJA青年の主張・中西国大会にJAしまねを代表して出場します。



まちむらネットワーク

J Aしまね女性部フレッシユミズ交流集会 & ちゃぐりんフェスタ開催

J Aしまね西いわみ女性部（部長和田悦子）とフレッシユミズ部会（部会長藤井泰余）は7月29日、出雲市の出雲フピタふれあいの家「縁」で行われた交流集会&ちゃぐりんフェスタに参加しました。

午前中は伝統料理教室が行われ女性部員が講師となり各地区の伝統料理を教わりました。西いわみ地区本部からは、元岡タツ子副部长、佐々木孝子委員が参加し、ミニトマトのゼリーをフレッシユミズ部員や子供たちに教えていました。

午後からはちゃぐりんフェスタが行われ、子供たちに家の光話の読み聞かせや工作を、女性部員とフレッシユミズ部員には健康教室と題し、J A介護予防運動を体験しました。

参加した部員は「各地区の部員と交流できて楽しかった。料理教室では子供たちと一緒に作ることができていい思い出になった。」と感想を話しました。



つわの百姓塾開催



津和野町農政会議（会長京村真光）の役員4名らが塾長となる「つわの百姓塾」が8月4日、津和野町枕瀬のJ Aしまね日原経済センターひまわりで開催されました。

山菜や野菜、畜産を営む農家4名が中心となり平成24年から始めたもので、毎回町内のベテラン農家が講師となり、農業を始めた経緯や農業に対する姿勢、農業の奥深さや難しさなどを若手世代に伝えています。

17回目となる今回は、趣向を変えて若手農業者や農業研修生が行政および関係機関へ農業をする上での意見や要望を伝える意見交換会が行われ、地元のプロ農家と就農5年までの農業者や農業研修生、中国四国農政局、島根県、津和野町、J Aなどの関係者あわせて53名が出席。農業者が現場での生の声を訴えました。

塾長の一人である田中幸一さんは「現在は農業研修中での農産物を販売することが禁止されているが、農産物の消費者ニーズや他生産者との品質比較等を学ぶためには農業研修中での販売体験が必要である。また、農地の取得も研修中は禁止されているが、こちらも研修中でも取得できるよう仕組みを検討してほしい」と話しました。

管内で米検査始まる

8月22日、J Aしまね西いわみ地区本部管内で平成29年産米の出荷と米検査が始まりました。今年初めての米検査は益田市横田町のJ Aしまね西益田支店米倉庫であり、農事組合法人「豊郷」（組合長北條義洋）が出荷した「ハナエチゼン」のフレコンバック12袋と紙袋32袋を検査しました。

フレコンバックでの出荷は管内初のこと、検査の結果、全量一等の格付けとなりました。西いわみ地区本部農産物検査員によると「色、艶、粒張りも良くカラムシの被害もほとんどない。水分も適正だった」と話し、同法人代表の北條義洋組合長は「昨年よりも猛暑だったため高温障害が心配だった。収量は若干落ちたが品質は昨年より、申し分ないいい米ができた」と話しました。

J Aしまねでは昨年より米の買取制度がはじまり、管内において8月22日から10月下旬まで14ヶ所で検査を行う予定です。



袋に穀刺しを入れて米を取り出している検査員



Aコープ産直市で地元夏野菜カレーをふるまう

J Aしまね西いわみ農産物直売コーナー出荷協議会『愛菜果市旬（あいさいかいちしゅん）』（会長大畑秀人）は8月11日、益田市あけぼの西町の㈱Aコープ西日本Aコープ中央店前で、出荷協議会役員が手作りカレーを振る舞いました。

これは、地元産の食材の良さを味わってもらうと企画したもので、当日はカボチャ、人参、タマネギやナス、ピーマンなどの地元産の夏野菜をたっぷり使ったカレーを200食用意し、無料で来店客に提供しました。

同協議会は「自分たちで作った農産物を自分たちの手で直接消費者に渡す」をモットーに活動しており、同店舗および益田市遠田町のAコープラポ店の2店舗に主に出荷販売しています。

参加した同協議会の大畑会長は「こういった活動を行うことでお客様に日頃の感謝を伝えるとともに、消費者に生産者の作った安心安全な野菜をPRしていきたい」と話しました。

J A六日市支店年金友の会総会開催



フラオリノマウナダンスのフラダンス



八久呂太鼓保存会による演芸



左鏡子供神楽社中の神楽



六日市保育園によるダンス

西いわみ地区本部六日市支店（支店長橋本智恵美）は8月5日、吉賀町六日市の六日市町民体育館で第5回となる総会を開きました。

当日は200名の会員が出席され、来賓に吉賀町岩本一己副町長を迎え、平成28年度事業・会計報告と平成29年度事業・予算計

画（案）の説明を行い承認されました。

また総会の後に懇親会が行われ津和野警察署員による「振り込め詐欺」を題材とした寸劇をはじめ地元の方によるダンス等が披露され会場は大いに盛り上がりました。



津和野警察署による寸劇



西いわみ地区本部からのおしらせ

第37回

JAしまね

島根おおち
いわみ中央
西いわみ

地区本部 年金友の会

年金友の会
絆
企画

寿ロード

平成29年秋巡業 大相撲岡山場所と 四国名所めぐり 2日間



栗林公園 イメージ



霊山寺 イメージ

ご利用予定ホテル (下記又は同等のクラスホテル)

南淡路ロイヤルホテル



客室 イメージ



外観 イメージ

旅のポイント

- 人気沸騰! 平成29年秋巡業 大相撲岡山場所をご堪能! (2階B席にて鑑賞)
- 四国八十八カ所巡礼の第1番札所「霊山寺」を訪れ、お遍路さんの第1歩を感じることが出来ます。
- ミシュラングリーンガイド三ツ星観光地に選ばれた「栗林公園」を訪れます。

旅行実施日 平成29年
10月24日(火)~25日(水)

旅行代金 **39,800円** (大人お一人様2~4名様1室利用)
指定駐車場等起立金・税込

申込金 10,000円 (旅行代金に発着します)

募集人員 **270名** (最少催行人員250名)

添乗員 同行いたします

メ 切日

平成29年9月15日金
※但し満席になり次第締め切らせていただきます。

食事回数 朝食1回・昼食2回・夕食1回 (弁当含む)

利用バス会社 第一観光バス 又は同等クラス

(http://1tour.jp/pdf/buslist.pdf)をご参照ください。当社支店へご請求下さい。

行 程	◎入場観光	○下車観光	食事
西いわみ地区本部各地 (当社指定駐車場6:00~6:30) —— (高速道) —— 岡山市総合文化体育館			×
◎ 平成29年 秋巡業/大相撲岡山場所			併
—— 南淡路ロイヤルホテル [泊] (17:50)			夕
ホテル (8:30) ——			朝
★365にもよぶ巡礼の1番札所★ ◎四国八十八ヶ所一 番札所 霊山寺			昼
★ミシュラン三ツ星の観光地★ ★讃岐うどんの屋敷★ ◎特別名勝 栗林公園 —— 高松市内 (昼食) —— (高速道) ——			×
—— 西いわみ地区本部各地 (当社指定駐車場18:00~19:00)			×

※天候・交通事情などにより、日程が変更になる場合があります。写真はすべてイメージです。後日、改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせします。

国内旅行条件(要約) ※詳しい旅行条件を印刷した書面をお渡し致しますので事前にご確認の上、お申し込み下さい。

本旅行は次の条件に基づきます。

①旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。以下「旅行」といいます。この旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。以下「旅行」といいます。

②旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面(領収書)に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

③旅行代金に含まれるもの及びその内容は、旅行代金に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

④旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

⑤旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

⑥旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

⑦旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

⑧旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

⑨旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

⑩旅行の旅行条件は、下記に示す通り、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面に記載する。なお、本旅行は「旅行業法」第35条第1項第1号に規定する「旅行業」に該当する。

国内旅行保険加入のおすすめ
お客様が国内旅行中に、急病かつ偶然な外傷の事故でけがをした場合、多額の治療費、移送費がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金回収が困難な場合もあります。これらの移送費、また、死亡・後遺障害等を補償する国内旅行保険にお客様自身でご加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、弊社係員にお問い合せください。

年金のお受け取りは近くて便利な最寄りのJAをご指定ください

西いわみ地区本部

旅行に関するお申し込み・お問い合わせは

観光庁長官登録旅行業第939号

1tour (株) 農協観光代理業

島根農協同組合
島根県知事登録旅行業代理業第17号
島根県益田市駅前115-1
総合旅行業務取扱管理者 福原 恵子 ☎0856-22-8587

旅行企画・実施

NOKYO TOURIST CORPORATION

1tour 株式会社 農協観光

浜田支店 ☎0855-22-1536

一般社団法人日本旅行業協会 正会員
観光庁長官登録旅行業第939号
浜田市田町1674 第2ビル2F
総合旅行業務取扱管理者 (小保) 保樹

稲作農業者のみなさんへ

～平成30年以降の米生産について大事なお知らせ～

【平成30年から】

農業再生協議会が各稲作農業者へ

米の生産数量（目安）をお示しします。

平成30年からは国による「米の生産数量目標」の配分がなくなります。需要に応じた米を作るために、全国の需要見通しを踏まえ、各稲作農業者に参考としてお示しするのが「米の生産数量の目安」です。

よって、各稲作農業者の米の生産予定数量を把握するため

作付意向調査（10月頃）を行います。

※調査書が届いた全ての稲作農業者が対象です。

10月頃、在住市町の農業再生協議会からお知らせがありますが、
詳しく問い合わせたい方は以下にご連絡ください。

益田市農業再生協議会
（益田市役所農業振興課内）
TEL：0856(31)0316

津和野町農業再生協議会
（津和野町役場農林課内）
TEL：0856(72)0653

吉賀町農業再生協議会
（吉賀町役場産業課内）
TEL：0856(79)2213



平成29年産米 買取金一覧表



(1) うるち玄米

★J A 米

30kg紙袋、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等	品 種	1 等	2 等	3 等
コシヒカリ(基準)	6,250	5,900	5,400	きぬむすめ(基準)	6,100	5,750	5,250
コシヒカリ(上)	6,350			きぬむすめ(上)	6,200		
コシヒカリ低水分	6,000	5,650		きぬむすめ低水分	5,850	5,500	
コシヒカリ高水分	6,000	5,650		きぬむすめ高水分	5,850	5,500	
ヘルシー米(基準)	6,500	6,150		つや姫(特別栽培米)基準	6,400	6,050	
ヘルシー米(上)	6,600			つや姫(特別栽培米)上	6,500		
ハナエチゼン	5,900	5,550	5,050	つや姫ST(特別栽培米)(基準)	6,450	6,100	
				つや姫ST(特別栽培米)上	6,550		
				ヒノヒカリ	6,100	5,750	5,250

※(基準)は1.85mm以下ふるい目仕様、(上)は1.9mmふるい目仕様のもの

※つや姫STはJALまねの統一資材を使用したもの

※つや姫の慣行栽培米については、1等(上)6,300円、1等6,200円、2等5,850円、3等5,350円/30kg (税込)

※コシヒカリ、きぬむすめ、つや姫1等米の区分仕分について

区 分	水 分	整 粒	被害粒	乳白粒	その他	ふるい目
上・基準	13.9~15.5%	1等基準70%以上	検査規格内	検査規格内	検査規格内	上は1.9mm、基準1.85mm以下
低水分	13.8%以下					
高水分	15.6%~16.0%					

※水分16.1%以上は「規格外」

★一 般 米

30kg紙袋、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等	品 種	1 等	2 等	3 等
コシヒカリ	5,950	5,600	5,100	ヒノヒカリ	5,800	5,450	4,950
きぬむすめ	5,800	5,450	4,950	その他うるち	5,500	5,150	4,650
ハナエチゼン	5,600	5,250	4,750				

(2) もち玄米

30kg紙袋、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等
ヒメノモチ	6,000	5,400	4,900
ヤシロモチ	6,000	5,400	4,900
ココノエモチ	6,000	5,400	4,900
ミコトモチ	6,000	5,400	4,900
その他もち	5,600	5,000	4,500

(3) 醸造用玄米

30kg紙袋、円 (税込)

品 種	特 上	特	1 等	2 等	3 等
佐 香 錦	8,250	8,150	7,700	7,050	6,550
五 百 万 石	7,900	7,800	7,600	7,050	6,550
改 良 雄 町	9,550	9,450	8,800	7,950	7,450
神 の 舞	7,900	7,800	7,600	7,050	6,550

(4) うるち玄米ばら

1kg円 (税込)

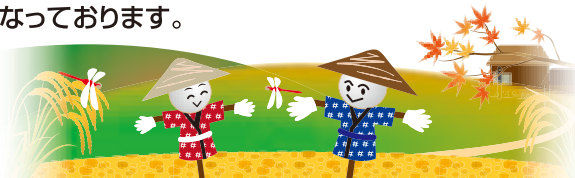
品 種	合 格
コシヒカリ	211
ハナエチゼン	196
きぬむすめ	206
つや姫ST(特別栽培米)	218
つや姫(特別栽培米)	216
ヘルシー米	220

(5) 加工用米(概算金)

30kg紙袋、円 (税込)

品 種	1 等	2 等	3 等
うるち全品種	4,202	3,902	3,402

※平成29年産米の買取金支払については2段階の支払いとなっており、12月末に作況、需給状況等をふまえた追加確定金の支払い予定となっております。



圃場の健康状態は？

土壌分析のお知らせ

肥料コストの軽減を図る目的として、西いわみ管内の農業者を対象に土壌分析を実施いたします。今後の農産物栽培に向け、是非、参考にして頂きたいと思っております。



1. 分析料金

1 検体当り 500円 (分析項目6項目)

2. 分析項目

PH・加里・石灰・苦土・りん酸・ケイ酸
(6項目)

3. 分析結果

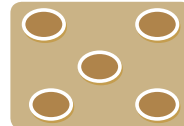
土壌診断結果については、郵送いたします。

4. 分析依頼に際しての注意事項

- 依頼書の記入
- 圃場作付予定作物等の記入
- 土壌分析料金の引落承諾書への記入が必要となりますので、土壌分析申し込み時に引落日座登録印を御持参ください。

5. 土採取上の注意事項

圃場図



手順

- ① 1圃場5箇所採取する。
- ② 深さは、表面から5~10cmの表土を取り除いて、コップ1杯程度の土を採取し、5箇所の土をよく混ぜよく乾燥させてください。
- ③ 乾燥後、土を細かくしてコップ2杯分をビニール袋に入れご提出してください。

6. 申込受付期間

平成29年10月1日~

平成30年2月28日まで

《提出場所》JAしまね 西いわみ地区本部 営農センター 及び 西いわみ地区本部各支店

《お問い合わせ先》JAしまね 西いわみ地区本部 営農経済部 営農企画畜産課

電話 **0856-23-1911**



店舗から休業のお知らせ

棚卸決算につき、下記のとおり休業をご案内いたします。



9月30日(土)

下記店舗は10月1日より
通常通り営業いたします。

ラーバン (美都)
めいぷる (匹見)
グリーンセンター ひまわり

グリーンセンター しろやま
六日市グリーンセンター
益田グリーンセンター

10月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

☆西いわみ地区本部金融部年金相談センター☆
(0856-22-8680) は、
平日 (8:30～17:00) いつでも
ご相談いただけます。

10月の年金相談会

12日(木)	益田東支店	午後2時～午後6時	J A 年金相談員
19日(木)	六日市支店	午後2時～午後6時	野村社会保険労務士

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。



お題「涼」

8月号に引き続きお題が
同じになりましたことを
お詫び申し上げます。

11月のお題は「空」です

応募お待ちしております

- 涼しいなあ クーラーある部屋 出られない (益田市) 重田 伸子さん
- 涼しさは 機械の風より 外の風 (益田市) 佐々木いさ子さん
- 夕やみに 河鹿の音色 夕涼み (益田市) 初山 敏子さん
- 涼しげに のれんうちわで 模様替え (益田市) 高橋しげこさん
- 野良仕事 涼しさ求め 一と休み (益田市) 梅津 穂さん
- 河原にて 大玉観戦 涼をとる (益田市) 喜村 信江さん
- 炎天下 風鈴の音 涼を呼び (益田市) 大島 尚子さん
- 北の風 潮の香りと 涼連れて (益田市) 長島登代子さん
- すだれ越し 聞こえる子らの 声涼し (益田市) 高橋いつこさん
- 木の香り こもれる風の 涼みかな (益田市) 柳井 文江さん
- ばばと孫 列に加わり 涼を待ち (津和野町) 下地加代子さん
- ふうりんの 涼しいねおと 懐しや (津和野町) 廣田美代子さん
- 風鈴や 涼しきくれる ホタルかな (津和野町) 豊田 住野さん
- 涼を取る 鮎かけ川で スッテンコロリ (津和野町) 大羽 克巳さん
- 滝つぼの 水滴あびて 涼を取る (津和野町) 大庭 定さん
- かき氷 旗も涼しく ゆれていた (津和野町) 大井 守さん
- 冷や奴 食べて涼しい 夕餉かな (津和野町) 大庭アサ子さん
- 蒸し暑さ 涼とる水の 奪い合い (津和野町) 大羽ミヤ子さん

川柳「涼」の投稿数 津和野町19通、吉賀町1通、益田市16通

川柳 応募方法

- 葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。
- 締切 平成29年10月16日 (当日消印有効)
- あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画管理部 ふれあい課



人事異動のお知らせ

退職

[平成29年8月31日付]

- 【正職員】豊田 泰彦 (営農経済部営農企画畜産課長補佐) (選択定年)
 【嘱託職員】増野 弘 (営農経済部営農企画畜産課) (期間満了)
 小川 徳子 (営農経済部農機拠点センター) (期間満了)
 藤井 佐久美 (六日市支店渉外課) (期間満了)
 【臨時職員】斎藤 恵津子 (津和野支店津和野経済センター) (期間満了)

採用

[平成29年9月1日付]

- 【臨時職員】西山 和美 (企画管理部総務課)

異動

[平成29年9月1日付]

新任部署・職位		氏名	旧任部署・職位
営農経済部	営農企画畜産課長補佐	大谷 晋二	匹見支店経済課長
	営農企画畜産課	鳥山 正博	営農経済部指導販売課
	指導販売課	大井 将貴	営農経済部経済課グリーンセンター
	経済課グリーンセンター	村上 悟志	日原支店金融共済課
金融部	JAバンク課	宅野 努	金融部JAバンク課年金相談センター
	JAバンク課	堀江 香織	益田中央支店金融共済課
	JAバンク課年金相談センター	真庭 康世	金融部JAバンク課
企画管理部	次長兼ふれあい課長	寺戸 聡	営農経済部次長
	経営管理課長補佐	和井元 隆	金融部JAバンク課長補佐
	総務課付	田川 ひろの	企画管理部総務課
	ふれあい福祉センター施設長	小坂 美智子	企画管理部ふれあい福祉センター次長
	ふれあい福祉センター次長	佐田 賢太郎	企画管理部ふれあい福祉センター
益田東支店	ふれあい福祉センター	内田 悦生	企画管理部ふれあい福祉センター施設長
	金融共済課	大賀 美里	益田支店金融共済課
	金融共済課	落田 理恵子	中西支店金融共済課
高津支店	渉外課総合渉外	大賀 秀明	中西支店渉外課総合渉外
	渉外課LA	豊田 美寿々	高津支店金融共済課
中西支店	金融共済課	佐々木 芳宏	企画管理部経営管理課
	渉外課総合渉外	神田 章	益田東支店渉外課総合渉外
益田中央支店	金融共済課	渋谷 孝夫	益田東支店金融共済課
匹見支店	経済課長	渋谷 浩治	企画管理部次長兼ふれあい課長
六日市支店	渉外課総合渉外	水落 光枝	六日市支店金融共済課

赤雁の里

農村歳時記 収穫祭

農産物を販売等各種イベントを致します。

日時：平成29年 **10月22日** 日 9:00～14:00 (時間変更あり)

場所：赤雁の里 農村公園

主催：赤雁の里・JAしまね西いわみ地区本部
 お問い合わせ：営農経済部 TEL 23-1911

みなさまの
ご来場を
お待ちしております。
おきます。



西いわみ地区本部からのおしらせ

5期生募集

JA女子大学生

西いわみ校 募集のお知らせ



忙しい毎日だけど、
少しだけ自分時間を持つてみませんか？

JA女子大学って??

様々な分野のカリキュラムを通じ、自分のしたいことを発見しながら楽しく学び、新しい仲間を作り、もっともっと貴女を磨いてほしい!! そんな思いから開校しました。

輝く女性を創る!!

それがJA女子大学西いわみ校です!!

キラキラと輝く女性…
地域のリーダーとして活躍する女性…
そんな貴女と学びたい…

期 間 平成29年12月上旬入学～
平成31年10月末卒業
(2年間コースです。)(全12講座)
※卒業時に、卒業証書を授与します。

入学資格 JAしまね西いわみ地区本部管内
(益田市・津和野町・吉賀町) 在住の女性。
(農家・非農家は問いません。)
20歳代～40歳代の方を基本に募集します。
※「心は20代よ!!」という50歳代の方も歓迎。

募集定員 30名
(40歳代までを優先募集し、
定員になり次第締め切ります。)

入 学 金 5,000円(税込) 入学式当日ご持参ください。

カリキュラム

	日 程	講 座 名
1 年 次	12月 9:00～10:30	入学式・オリエンテーション
	12月 10:30～11:30	心豊かに
	2月 10:00～11:00	寒い冬もヨガでぽかぽかヨガ教室
	4月 9:30～11:30	プチ野菜のプランター栽培
	6月 9:30～12:00	浴衣の着付け教室
2 年 次	8月 9:00～12:00	夏野菜を使った料理教室
	10月 10:00～11:30	乳がんについて学ぼう！自分で発見できる唯一のガン
	12月 9:00～13:00	プリザーブドフラワー
	2月 9:00～12:00	手作り！味噌作りに挑戦
	4月 9:30～13:00	本格的な煎茶の入れ方
	6月 9:30～11:30	選果施設見学&選果体験
	8月 9:30～14:00	ブルーベリー摘み取り体験
10月 9:00～14:00	調理実習、卒業パーティー（お寿司、魚のさばき方教室） 卒業式	

■講座注意事項

①天候などの諸事情により、日時や場所、内容を変更する場合がございます。②JA広報やHPなどで講座の様子を紹介する場合がございます。③入学金(5,000円)には、JAへの出資(1,000円)が含まれ、またカリキュラムによって別途材料費等の実費負担があります。

お問い合わせ先 JAしまね西いわみ地区本部企画管理部ふれあい課 担当：中谷
TEL：0856-22-1585 FAX：0856-23-0788 E-mail：fureai.niw@ja-shimane.gr.jp

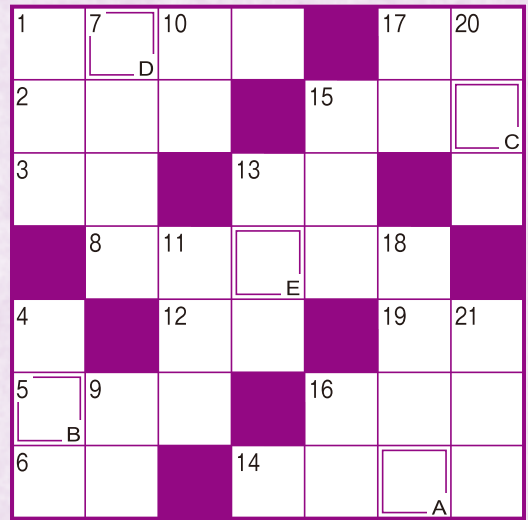
タテのカギ

- ① くるくるとカールした髪
- ④ ふすまや障子はこの上を動かします
- ⑦ 電車の中にぶら下げられています
- ⑨ くらを置いて乗ります
- ⑩ 自分の娘の夫のこと
- ⑪ ——に無勢だ、勝てないなあ
- ⑬ せき止めに良いといわれるバラ科の果物
- ⑮ 車を止めて——ブレーキを引いた
- ⑯ スズシロはダイコン、スズナは
- ⑰ 黄色い貴金属。元素記号はAu
- ⑲ 競技などを途中で棄権すること
- ⑳ 眠るときに着る物
- ㉑ 猫に——＝豚に真珠

ヨコのカギ

- ① 唱歌『虫のこえ』で最初に出てくる虫
- ② 江戸——はガラスをカットして作られる工芸品です
- ③ よく内科と対比されます
- ⑤ マタタビ科の果物。鳥の名にちなんで名付けられました
- ⑥ リビングともいいます
- ⑧ 季節によって住む場所を変える鳥
- ⑫ 箸を数えるときに使う言葉
- ⑬ 舟をこぐ道具
- ⑭ こしあんと——、どちらが好き?
- ⑮ 秋においしい魚の代表格
- ⑯ 牛などに食べさせる牧草のこと
- ⑰ 臼と一緒に働きます
- ⑲ 吸盤がたくさんある海の生き物

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え
A B C D E

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成29年10月5日(木)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆ 「ブドウガリ」



・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

食欲の秋

秋を表す言葉に「食欲の秋」があります。なぜ秋に食欲が増すのか：それには様々な要因があると言われています。

○日照時間

精神の安定を保つためにセロトニンという脳内神経伝達物質が関わっています。この分泌量と関係しているのが日照時間と食事です。夏から秋になると日照時間が短くなりセロトニンの分泌量が減少してしまうので、それを食事で補おうとして食欲が増すと考えられています。

○基礎代謝の変化

秋から冬にかけて気温が下がると、基礎代謝が上がります(エネルギーを消費して体温を保持しようとして)。基礎代謝が上がるということはそれだけ多くのエネルギーが使われるため、その分を補給しようとして食欲が増すようになります。

○夏バテの解消

暑さによる夏バテで食欲が低下してしまう方が多いです。秋になり過ごしやすいく気温になると、夏バテも解消し本来の食欲に回復します。夏バテになっていた時期と比べると食欲が増したように感じるのだと考えられます。

その他にも、「冬を越えるため、動物は本能的に体に多くの栄養を取り込もうとする」、「秋はおいしい食べ物が増え、ついつい食べてしまう」など様々な理由があり、こういったことから「食欲の秋」につながったのではないのでしょうか。

食べ過ぎで肥満に…ということには気をつけたいので、「よく噛んでゆっくり食べる」、「夜遅くに食べないようにする」、「野菜から先に食べる」、「運動等でこまめに体を動かす」等の工夫をしつつ、おいしいものを食べて秋の味覚を楽しみましょう。

理事会情報 (7月31日開催)

協議事項

- ①平成30年度鳥根県農業政策および予算に関する要望(案)について
- ②平成29年7月鳥根県西部豪雨災害の農業被害に対する復興対策の実施について
- ③平成29年産鳥根米の諸区分(栽培・品質)、諸格差設定の考え方について
- ④JAしまねにおけるGAP取組み方針について
- ⑤平成28年度期末決算 監事監査報告書 整備改善を要する事項(個別意見書)への回答書について
- ⑥平成28年度JA全国監査機構決算監査 内部統制等に関する改善指示事項の回答書について
- ⑦個人情報保護法改正に伴う個人情報保護方針等の一部改正について
- ⑧組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑨子会社への役員員の派遣について
- ⑩系統団体および関連団体等への常勤役員の就任について
- ⑪総代選挙実施にかかる選挙管理者・選挙立会人等の指名について

報告事項

- ①第1回活力ある鳥根農業・農村振興連絡会議の報告について
- ②平成29年度果樹経営支援対策事業の申請状況について
- ③県域担い手サポート事業に係る取り組み状況報告(第1四半期)について
- ④農業簿記記帳代行料金の統一について
- ⑤山陰ブロックTACパワーアップ大会の開催について
- ⑥米穀園芸情勢について(園芸重点5品目の推進)
- ⑦アワヨトウの発生・被害状況の報告について

- ⑧雲南畜産総合センター第1四半期報告について
- ⑨県央地区畜産総合センター第1四半期報告について
- ⑩畜産情勢について
- ⑪肥料・原料情勢について
- ⑫第7回農機総合展示会実績・第10回鳥根県中古農機大展示会の開催について
- ⑬平成29年7月鳥根県西部豪雨災害被災者に対する災害対策農業資金の対応について
- ⑭平成29年度第1四半期における余裕金の運用状況について
- ⑮組合と理事との取引(契約)の報告について
- ⑯平成28年度認定反社会的勢力の定期報告について
- ⑰平成29年7月鳥根県西部豪雨災害にかかる報告について
- ⑱購買店舗における不祥事の再発防止策について
- ⑲平成29年度第1四半期決算(6月末)について
- ⑳特別損失にかかる会計処理について
- ㉑小水力発電所工事の入札について
- ㉒子会社等に関する各種報告について
- ㉓固定資産の取得と特定財産の活用について
- ㉔平成29年度6月末組合員の加入及び脱退の状況について
- ㉕総代会および地区本部総代説明会における主要意見等について
- ㉖労働組合からの夏期要求妥結結果について
- その他① 農政をめぐる情勢について
- その他② 青年・女性理事活動報告等
- その他③ 農林水産省経営局公表の「農協の自己改革に関するアンケート調査」(結果)について

知って納得JA

—協同組合の力—

Q JAの組合員って何をすればいいの?

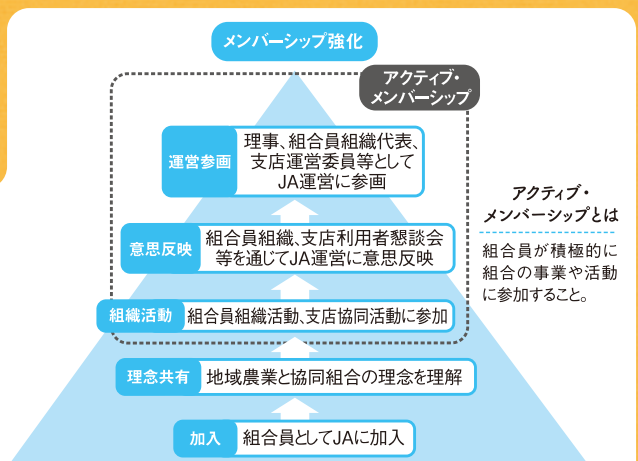
A JAの事業と活動に積極的に関わり、元気なJAを築くことが大切です。

JAは願い(課題やニーズ)を共有する組合員が集まって、組合員自らが事業と活動を通じて願いをかなえることを目的とする協同組合であり、組合員がJAの主人公です。

また、JAの主人公である組合員は、みんなで話し合っ て決めたことを実行し、組合員組織に参加して活動を活 発化するなど、組合員相互の発展のために重要な役割 を担っています。組合員はJAの運営に積極的に関わるとともに、仲間づくりに努め協同の輪を拡げましょう。

JAグループでは第27回JA全国大会でアクティブ・メ ンバーシップの運動を決議しました。組合員が元気な主 人公となることで、より元気なJAを築きましょう。

(監修=広島大学 助教 小林元)



アクティブ・メンバーシップとは 組合員が積極的に 組合の事業や活動 に参加すること。

組合員の役割

みんなで決めたこと を実行する。

組合員組織に 参加し活動を 活発化する。

JAの運営について すすんで発言し、建 設的な提言をする。

家族ぐるみでJA事業 を利用する。

仲間づくりに努め、 協同の輪を広げる。

組合員

耕そう、大地と地域のmiraい。

JAしまね組合員様限定

足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様)

通常 2,300円 → **1,500円** (税込)

特別割引券をご用意しております。

ご希望の方は最寄りのJA旅行センターにご依頼下さい。

14 YEAR 日本庭園が米誌ランキングで14年連続日本一に選ばれました

★ ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン 三つ星として掲載されました

■大人1名様／通常2,300円の入館料が1,500円にてご入館いただけます。

(高校生／通常1,000円→700円・小中学生／通常500円→300円) ※ご利用対象はご本人様及びそのご家族とさせていただきます。

秋季特別展 平成29年 8月31日(木)～11月30日(木)

制定80年記念 文化勲章受章の作家たち

文化勲章の制定80年を記念して、当館コレクションの中から横山大観、竹内栖鳳、上村松園をはじめとする日本画家に彫刻家の平櫛田中を加え、19名の文化勲章受章作家の作品を一堂に展示します。



横山大観「紅葉」(左隻・昭和6年)



上村松園「待月」(昭和19年)

新館 再興第102回 院展

会期：平成29年10月14日(土)～11月5日(日)

平成29年10月12日～13日、11月6日～7日
平成30年2月7日は、展示替えのため新館のみ休館。

足立美術館
ADACHI MUSEUM OF ART

[プラン有効期限]平成30年3月31日まで

JR安来駅より無料シャトルバスあり。ダイヤはホームページでご確認下さい。 <http://www.adachi-museum.or.jp/> **Tour** 株式会社農協観光

JAしまねくにびき旅行センター ☎0852-55-3041

JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305

JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008

JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699

JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625

JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820

JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587



秋の農作業安全月間

一人ひとりの **安全意識** と
仲間との **「声かけ」** が農作業事故を防ぎます。

こんな事故が
起こっています！

◆トラクターによる事故



トラクターが転倒・転落し、投げ出されて機体の下敷きになった…など

◆高所での作業中の事故



脚立での作業中、設置時のバランスが不安定だったり天板上に上がった際に転落して頭を打った…など

◆耕うん機・コンバインによる事故



耕うん機をバックさせていたところ木と機体の間に挟まれた、コンバインの手こぎ作業で手を巻きこまれた…など

◆草刈り時の事故



草刈り機の使用中に足を滑らせて足を切る、夏の屋外の作業で熱中症になる、雑草を燃やして火にまかれた…など

2017

農業技術センターフェア

楽しく学ぶ・おいしく味わう 島根の農業

- [と き] 9月23日(土) 9:30~14:30
- [ところ] 島根県農業技術センター (出雲市芦渡町2440)

★研究展示・セミナー

- ・米の1.9mm選別やブドウの新品種についてのセミナーと試食
- ・新技術等の各種パネル展示、生産物の現物展示
- ・栽培技術相談
- ・玄米の食味値測定 (1人2点まで:1点につき玄米200g)
- ・電動ラジコン式草刈機 (新型) の展示

★お楽しみイベント

- ・野菜収穫体験
- ・ビンゴ大会 (農産物の景品があるよ!)
- ・クイズラリー (賞状、景品あり)
- ・キッズコーナー (DNAストラップ、スライム、カボチャの顔づくり)
- ・出雲農林高校太鼓部の演奏
- ・ふれあい動物園

★農産物・加工品販売

- ・職員が丹精込めて作った果物、野菜、花等の販売
- ・地域の特産物販売 (農・畜産加工品)

果物の
販売整理券は
当日8:30から
配布



■ お問合せ ■

☎0853-22-6708 島根県農業技術センター

2017 ぶどう収穫感謝祭 SHIMANE WINERY

ワインまつり



年に1度の大会!

楽しい、おいしいがいっぱい!!

10/14(土)・15(日) 開催
10:00~17:00 9:00~16:00

2日間先着 計1,500食限定

ワインまつり特別
バーベキュー
BBQ
特別価格 **500円** (税込)
一人前

島根和牛・豚肉・おにぎり・野菜のセットソフトドリンク飲み放題

バーベキューハウス
シャトー 弥山



その他イベント盛りだくさん!

*都合によりイベントの内容、時間を変更する場合がありますのでご了承ください。*お酒は20歳になってから。*飲酒運転は法律で禁止されています。



島根ワイナリー

TEL 0853-53-5577

詳しくは 島根ワイナリー

検索

島根県出雲市大社町菱根264-2

コリンキーサラダ



コリンキーは2002年に品種登録された生で食べられる黄色いかぼちゃです。使い慣れない野菜なので簡単なサラダにしています。くせがなく食べやすいです。炒め物、煮物、天ぷら、フライ、漬物としても食べられます。

●材料 (4人分)

コリンキー……………1/2玉
パプリカ……………1/4玉
ツナ缶……………1/2缶
マヨネーズ……………大さじ4
黒粒こしょう……………少々

●作り方

- ①コリンキーは洗い、半分に切りスプーンで中の種をきれいに取り除く。(皮はむかない)
- ②コリンキーを皮ごと千切りにする。パプリカは種を取り除き、縦半分に切り繊維にそって薄切りし、長さを半分に切る。
- ③ボールに、コリンキー、パプリカ、油を切ったツナ缶、マヨネーズ、黒粒こしょうを入れ、食べる直前に混ぜ合わせる。

秋なすグラタン



市販のミートソースを使い簡単に出来るグラタンです。味付けはミートソースのみでおいしいです。

●材料 (4人分)

長なす……………2本 ピザチーズ……………適量
ミニトマト……………8個 パン粉……………少々
ゴーヤ……………1/2本
サラダ油……………少々
ミートソース……………1袋 (市販品)

●作り方

- ①なすは1~2cm厚さの斜め切りにし、水にさらしてあく抜きし、フライパンに油を入れ両面を軽く焼く。
- ②ミニトマトは1/4に切る。
- ③ゴーヤは0.5mmの輪切りにし種をぬく。
- ④グラタン皿になす、ゴーヤ、ミニトマトを入れ、ミートソースをかけ、ピザチーズを乗せ、パン粉をふる。
- ⑤オーブントースターで8分ぐらい焼くか、オーブン220℃で15分焼く。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、コウノトリ写真集 (写真提供者: 太田和良さん・井上誠さん・菅田祐治さん) の一部を使用させていただきました。今年3月に雲南市大東町で巣や産卵を確認しました。野生のコウノトリが国内で姿を消して以来、野外でのふ化は豊岡市周辺などを除くと、徳島県鳴門市に続き2例目。

編集後記

今月の料理レシピで使用している「コリンキー」というかぼちゃ。2002年に品種登録されたそうで、料理をしない私は知りませんでしたが、皆様はご存じだったでしょうか。土井先生によれば、県内のスーパー等でも普通に出回っているとのことですので、見かけた際にはぜひ作ってみてください。(藤)



【今月の表紙の原画】
原画の全体は次のとおりです。